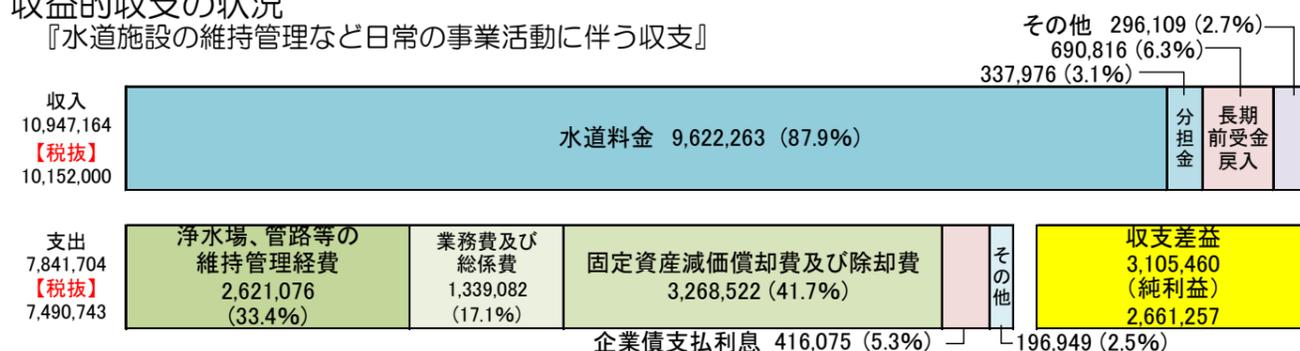


令和元年度 水道事業会計決算の概要 《金額の単位は千円》

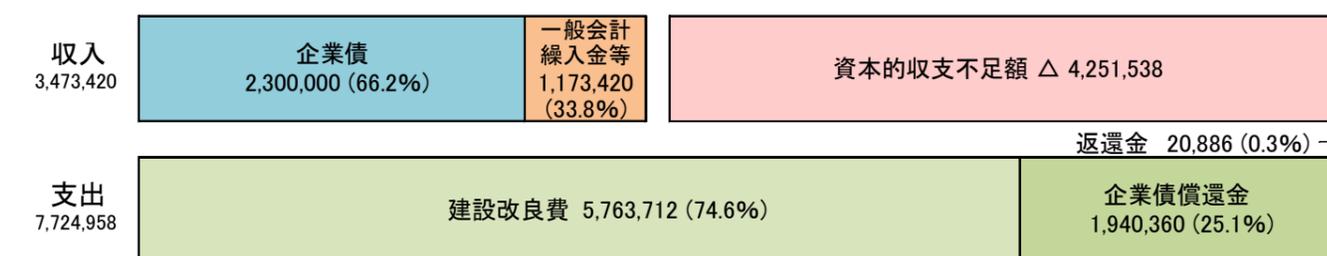
収益的収支の状況

『水道施設の維持管理など日常の事業活動に伴う収支』

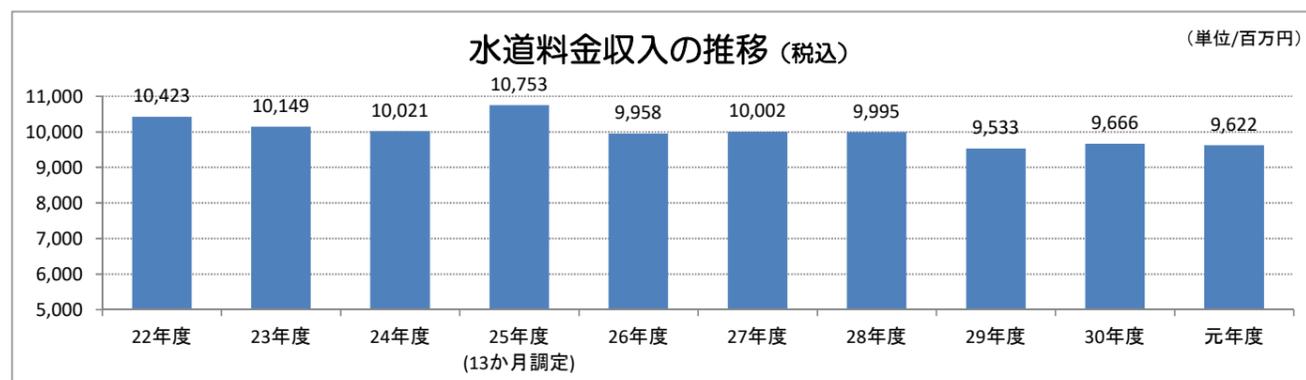


資本的収支の状況

『水道施設の建設・改良などの投資にかかる収支』



収支区分	令和元年度	平成30年度	増減額	前年度比 (%)	説明
収入（事業収益）	10,947,164	10,946,550	614	0.0	【税抜】 令和元年度 10,152,000
①水道料金	9,622,263	9,666,457	△ 44,194	△ 0.5	天候不順による1世帯あたりの使用量の減 (R1: 201.5m ³ /年 H30: 204.4m ³ /年)
②分担金	337,976	309,477	28,499	9.2	
③長期前受金戻入	690,816	717,756	△ 26,940	△ 3.8	補助金等固定資産取得財源の減価償却見合い分の収益化額 (現金収入を伴わないため補てん財源とはならない)
④その他	296,109	252,860	43,249	17.1	三芳配水場小水力発電水力利用料 4,234
支出（事業費）	7,841,704	7,983,582	△ 141,878	△ 1.8	【税抜】 令和元年度 7,490,743
①原水及び浄水費	1,419,993	1,404,682	15,311	1.1	
②配水及び給水費	1,201,083	1,255,571	△ 54,488	△ 4.3	他工事に伴う水道管の移設工事費などの減 △37,932
③業務費	713,067	671,030	42,037	6.3	営業管理システム関連費用の増 +29,675
④総係費	626,015	656,585	△ 30,570	△ 4.7	営業管理システム関連費用の減 △39,004
うち①～④の 人件費	1,073,566	1,137,174	△ 63,608	△ 5.6	正規113人(+1)、再任用20人(△6)、嘱託12人(+5)
⑤固定資産減価償却費及び除却費	3,268,522	3,238,737	29,785	0.9	
⑥企業債支払利息	416,075	485,630	△ 69,555	△ 14.3	企業債残高の減少に伴うもの
⑦その他	196,949	271,347	△ 74,398	△ 27.4	課税仕入れの増加に伴う消費税の減 △83,827
純利益（消費税抜き）	2,661,257	2,678,651	△ 17,394	△ 0.6	令和元年度（税抜収入10,152,000－税抜支出7,490,743＝2,661,257）



収支区分	令和元年度	平成30年度	増減額	前年度比 (%)	説明
収入	3,473,420	1,657,548	1,815,872	109.6	
①企業債	2,300,000	770,700	1,529,300	198.4	建設改良費の増に伴うもの
②国庫補助金	256,671	283,040	△ 26,369	△ 9.3	大分川ダム建設工事負担金（補助金） △26,369
③一般会計繰入金	702,207	462,311	239,896	51.9	森岡山配水池築造等の増
④工事負担金	209,362	130,586	78,776	60.3	高崎配水池増強工事負担金の増
⑤固定資産売却代金	5,180	10,911	△ 5,731	△ 52.5	遊休資産（土地）の売却代金
支出	7,724,958	6,752,061	972,897	14.4	
①建設改良費	5,763,712	4,129,908	1,633,804	39.6	浄水施設工事 +562,091 配水施設工事 +1,061,631 大分川ダム建設工事負担金 △79,107
うち①の人件費	242,616	281,512	△ 38,896	△ 13.8	正規27人(△5)、再任用5人(+3)
②企業債償還金	1,940,360	2,600,141	△ 659,781	△ 25.4	企業債残高の減少に伴うもの
③返還金	20,886	22,012	△ 1,126	△ 5.1	国庫補助金の消費税仕入控除税額確定に伴う返還
資本的収支不足額 (△)	△ 4,251,538	△ 5,094,513	△ 842,975	△ 16.5	

内部留保資金

	令和元年度	平成30年度	増減
① 前年度からの繰越額	3,176,656	2,783,572	393,084
② 損益勘定留保資金等 (固定資産減価償却費及び除却費等)	2,766,876	2,808,946	△ 42,070
③ 当年度純利益	2,661,257	2,678,651	△ 17,394
④ 当年度内部留保資金 (①+②+③)	8,604,789	8,271,169	333,620
⑤ 資本的収支不足額 (△)	△ 4,251,538	△ 5,094,513	△ 842,975
⑥ 次年度への繰越額 (④+⑤)	4,353,251	3,176,656	1,176,595

経営状況

1 給水状況

項目	令和元年度	平成30年度	増減	説明
給水世帯 (世帯)	222,409	220,375	2,034	行政人口の減少に伴う給水人口の減
給水人口 (人)	475,233	475,595	△ 362	[行政区域内世帯 223,467世帯 (1,998世帯増) 行政区域内人口 477,393人 (465人減)]
普及率 (%)	99.55	99.53	0.02	給水人口 475,233人 / 行政区域内人口 477,393人
年間給水量 (m ³)	50,038,451	50,746,554	△ 708,103	1日平均給水量 R1: 136,717m ³ H30: 139,032m ³
年間有収水量 (m ³)	44,714,896	45,040,266	△ 325,370	1日平均有収水量 R1: 122,172m ³ H30: 123,398m ³
有収率 (%)	89.36	88.76	0.60	年間有収水量 / 年間給水量

2 主な建設改良事業の実施状況

* 数値は人件費を除いたもの (単位/千円)

○配水施設整備事業 3,549,354 (公共事業関連工事、給水不良解消事業、上水道未整備地区解消事業 等)

○第4次拡張事業 770,268 (大分川ダム建設工事負担金)

*大分川ダム(ななせダム)建設の概要

・工期 昭和53年度から令和元年度まで

(大分市は昭和63年度から参画)

・総事業費 約1,032億円…大分市の負担率18.1%

(内訳: 国庫補助金1/3、市長部局1/3、上下水道局1/3)

・大分市の取水量 23,000m³/日(暫定豊水水利権)

○浄水施設整備事業 1,025,710 (横尾浄水場監視制御システム更新工事 等)

3 財務状況

(単位/千円)

項目	令和元年度	平成30年度	増減額	説明
純利益(消費税抜き)	2,661,257	2,678,651	△ 17,394	
引当金残高	3,951,051	4,087,511	△ 136,460	
退職給付引当金	1,069,850	1,022,077	47,773	職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における退職手当支給額に相当する金額を計上
賞与引当金	85,321	130,000	△ 44,679	令和2年度6月期末・勤勉手当のうち、令和元年度の負担に属する支給対象期間相当分(12~3月)を計上
貸倒引当金	122,492	132,327	△ 9,835	債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上
修繕引当金	2,673,388	2,803,107	△ 129,719	修繕が行われなかった場合に、その修繕に該当する金額を計上
内部留保資金繰越額	4,353,251	3,176,657	1,176,594	
企業債残高	21,331,508	20,971,868	359,640	借入額: 2,300,000 償還額: 1,940,360

・建設改良積立金

建設改良費に充てるため、当年度純利益の一部を翌年9月に議会の議決を経て積立する積立金

(単位/千円)

項目	令和元年度末残高	令和2年度	積立額合計	目標
積立額	1,200,000	800,000	2,000,000	令和10年度に55億円

4 経営指標

(1) 料金水準について

項目	大分市				増減	中核市53市 2企業団平均 (R1)	説明
	R1	(順位)	H30	(順位)			
給水原価(A) (円/m ³)	151.95	31	150.77	30	1.18	160.09	(経常費用-受託工事費-その他営業費用-長期前受金戻入) ÷ 年間有収水量【有収水量1m ³ を供給するために要した費用】
供給単価(B) (円/m ³)	198.03	12	198.72	11	△ 0.69	174.12	給水収益 ÷ 年間有収水量【有収水量1m ³ あたりの販売単価】
料金回収率(B/A) (%)	130.33	2	131.80	2	△ 1.47	109.40	供給単価 ÷ 給水原価 × 100
1ヶ月10m ³ あたり家庭用料金 (円)	1,760	18	1,728	17	32.00	1,589	口径20mm(税込額)
1ヶ月20m ³ あたり家庭用料金 (円)	3,355	18	3,294	16	61.00	3,135	口径20mm(税込額)

(2) 収益性・安定性について

項目	大分市				増減	中核市53市 2企業団平均 (R1)	説明
	R1	(順位)	H30	(順位)			
総収支比率 (%)	135.53	2	135.63	2	△ 0.10	115.24	(総収益/総費用) 100%超の場合は利益、100%未満は損失となる
経常収支比率 (%)	135.63	2	135.76	2	△ 0.13	115.38	(営業収益+営業外収益) / (営業費用+営業外費用) 経常費用がどの程度経常収益によって賄われているかを示す